



「ゆめの木教室」ではスタッフ間で子どもの様子を共有するため、毎日メールで報告を行っています。  
平成28年10月ある日の「ゆめの木教室」報告

- 1年：ピエロの意味を聞きました。あとは自主的によくできました。
- 1年：ひき算は自信があるようですが、たし算は苦手でなかなかやろうとしませんでした。母親にまだ終わっていないことを伝えたら、待っていてくれました。やり始めたらよくできました。
- 2年：途中で自主休憩がたくさん入りましたが、一応すべて終了しました。
- 2年：+と-を間違えて計算していました。くもんの文章読解2年が終了しました。
- 2年：5とびの数え方を練習しました。九九の5の段はまだ定着していません。
- 3年：音声計算（あまりのある割り算）は苦手なようです。時間をかけながら全てできました。
- 3年：あまりのある割り算は九九があやふやなので間違いが多いです。特に6～9の段が弱いようです。ルビのふってある国語の教科書プリントを忘れてきたので、普通の教科書を読ませたらほとんど漢字が読めませんでした。
- 4年：自分ひとりではなかなかできませんでしたが、助けがあると宿題と算友5ページがなんとかできました。
- 4年：音読で発音がはっきりしないので練習しました。九九の8, 9の段が弱い気がします。
- 5年：算数の月例テストが88点でした。よく頑張りました。
- 5年：「ことばの教室」から復帰して、日本語教室で何を学習しているのか確認をしました。
- 6年：スタッフが少なかったため、一人で学習するよう伝えたら静かに学習に取り組むことができました。音読と間違えのチェックをしたところ少しごまかしたところはありませんでしたが、ほぼ出来ていました。



# 子どもたちの国 だより

2016年10月発行 Vol.35

## 通常総会

6月の通常総会の交流会では、「子どもの国」で大事にしたいことをグループで話し合いました。スタッフとしての心がまえ、子どもたちへの願いなど様々な意見が出ました。



### 【スタッフとして】

- ・子どもとの関わりで自分も楽しむ。
- ・いつも明るい笑顔で対応する。
- ・子どもたちが安心できるような関係や場所作りを心がける。
- ・スタッフ間のコミュニケーションをより良いものにする。

### 【子どもたちへ】

- ・日本も母国も大切にすることを育む。日本語も母語も大切に。
- ・やらなければいけないことを子ども自身がやろうとする気持ちを作る。
- ・自分で考え、問題解決できる力をつけさせる。
- ・学ぶことが楽しいと思う環境を作る。



- 放課後学習支援事業「ゆめの木教室」  
小中学生：月曜日～金曜日 午後2時～6時
- 青少年の自立支援事業「そら」  
水曜日：午後6時30分～8時00分

- 青少年の健全育成のための事業  
問題を抱えた子どもとその家族に対し  
随時相談・援助を行なう
- 交流会 年2回開催







## 「ゆめの木教室」 卒業生の話

「ゆめの木教室」の卒業生2人に進学や就職などについて話をしてもらいました。

### 【大学や内定した会社について】

大学：経営学（マーケティングや会社経営、簿記などを学んだ）  
就職：東芝テック株式会社（POSシステムやオフィス機器をつくらしている会社）  
※POSシステム：コンビニのレジなどで、商品についているバーコードから誰がいつ何を買ったのかという情報を集め、次に誰に何を売るのかという戦略を考えるためのもの。

Aさん

東芝テックはグローバル企業であり、自分が成長できると考え就職したいと考えた。自分の強みが語学だと思うので、いずれは海外営業をしたいと考えている。海外営業とは海外にある代理店とやり取りをする仕事で代理店は各国にある。



### 【高校、大学進学について】

就職の選択肢が広がると思い、高校・大学へと進学した。中学卒業の時点で既に大学進学を考えていた。大学では知識や経験を幅広く活かせることができると思った経営学を選んだ。中学生の早い時期からどんな高校がありどんな大学があるのかを知っていた方が選択の幅が広がると思う。大学の試験は課題文の要約というものだった。「ゆめの木教室」の子どもたちは文章読解が苦手なので、文章を理解する能力をつけておくとよいと思う。

就職の際にどの高校を出たかということは直接は関係ないと思うが、高校の学力が大学受験に影響するので、高校のレベルもある程度重要である。就職活動の時は、大学のレベルによってはエントリーの時点で落とされることもある。

### 【就職活動について】

3年生の時に自己分析をするところから始めた。小学生から現在までどんなことをしてきて、何を感じてきたか、自分の強みや弱み、今後何をしたいかなどを考えて業界を絞っていく。リクナビやマイナビというインターネットの就職情報サイトにも登録し、会社にエントリーしていった。実際に会社で仕事を体験するインターンシップも経験した。みんながインターンシップをする必要はないが、就職試験の際、インターンシップを経験したとアピールできる。

エントリーした会社は30~40社程、実際に会社説明会に行き、入社試験を受けたのは20社程である。その中の2社から内定をもらった。

敬語が難しく、そこは日本人であった方が有利だと感じた。外国籍であると日本語がどれくらい出来るかが重要である。自分は中学生の時に日本語能力検定の1級をとった。もし日本に定住することを考えるのであれば、日本語能力を証明する資格は必要だと感じた。



### 【「ゆめの木教室」の子どもたちへ】

勉強は積み重ねで、どこかでつまずくとどんどん分からなくなってくる。小学生の時からコツコツと積み重ねることが大事だと思う。

将来グローバルに働きたいと考えているが、スペイン語やポルトガル語より英語ができることが大事なのでもっと英語を勉強しておけばよかったと思う。日本語ができないと日本人と同じフィールドで戦えないので、「ゆめの木教室」の子どもたちにはとにかく勉強を頑張してほしい。

保護者も分からないことが多く不安かもしれないが子どもも同じ状況に立たされている。保護者の方には高校も大学も安くはないので資金面や精神的な面で子どもを支えてほしい。



Bさん

### 【専門学校と職場について】

専門学校：美容系の専門学校  
就職：美容院



### 【現在の仕事について】

今年専門学校を卒業し、現在美容師として働いている。美容院は10時開店だが、出勤前の数時間や閉店後夜中まで練習に費やしている。社会に出ると国籍に関係なく、新人に対する扱いは酷い。日本は縦社会なので、上の人には敬意を払わないといけない。一般的に美容師として一人前になるには3年ほどかかると言われているので、まだお店では掃除やシャンプーといった仕事为主である。今は実際にお客さんの髪を切ることがないが、いずれはお客さんより「自分がいるからこの店にきた」と言われるようになりたい。

### 【高校、大学進学について】

中学の時は通訳になりたいと考えていて、厳しい高校で英語の勉強を3年間頑張った。大学にも進学するつもりだった。でも、英語以外の学力が全くなかったため、大学に4年間通っても無駄だと感じた。母親にも他の教科を学習しないなら学費は払わないと言われた。そこで、母親に美容師を進められ、美容師である母親がいつも楽しそうに仕事していた姿を思い出して、専門学校に行くことを決めた。

中日美容専門学校（愛知県で一番有名なので選んだ）に進学し、2年間美容国家資格を取得するために勉強をした。シャンプーなどの雑用だけなら資格は必要ないが、お客さんに対してハサミや薬剤などを使うためには資格が必要である。美容国家資格の試験は筆記と実技がある。学校で学ぶ技術は仕事の現場と比べるととても低い。学校で学んだことだけではプロとはいえない。サロンでデビューすること認められるまでは自分はまだ美容師ではないと思っている。

### 【就職活動について】

就職活動は自分で行きたいサロンを探し学校からの書類をサロンに送り、面接試験を受ける。募集があるところもあればないところもある。



### 【「ゆめの木教室」の子どもたちへ】

10才で「ゆめの木教室」に来た時、ひらがなとカタカナしかできなかったため短期間で漢字の勉強を頑張った。子どものうちは勉強しなさいと言われても、何をしても良いかが分からないと思うので何か一つ教科を決めてそれをとにかく頑張ると良い。そうするとそれが強みになる。また、宿題をしっかりとやることと、ノートをきれいに書くことが大事である。それをきちんとやることで評価がCだったものもBに上がった。

あまり家では「勉強しろ」と言わない方がいい。学校でたくさん勉強しているし、やりたければ自分からやると思う。「ゆめの木教室」のサポートがあって今の自分があると思うので今度は自分が「ゆめの木教室」のサポートをしたいと思っている。

## 「ゆめの木教室」卒業生の話聞いて

自分も美容師を目指したいと思った。大学を卒業するといろいろな扉が開き、自分がやりたいことを選べるようになった。  
中 3K

自分にはやるべきことがたくさんあり、まだまだ自分は努力が足りないと思った。将来は子ども園の先生になりたい。  
小 5J

大学に行きたいと思った。二人の話を聞いて人生はそんなに簡単じゃないと思った。今はいろいろな職業について自分なりに真剣に考えたい。  
中 2F

大学に興味湧いた。就職活動など難しいことが多いが、自分の将来の職業について考えたい。今は製造業などのものづくりに興味がある。  
中 2T

